

水だより



水都(MITO)ちゃん

第85号

令和7年8月15日発行

発行 長岡京市上下水道部

長岡京市開田一丁目1番1号

給水人口 82,115人
(令和7年7月1日現在)

給水量 2,253,510m³
(令和7年4月～令和7年6月)

下水道普及率 99.9%
(令和7年4月1日現在)

特集

もっと安全安心な供給体制を目指して



主な内容

- 安全で、安心な水道水をお届けするために
- 原水及び浄水水質検査結果
- 大規模地震などに備えて
- 上下水道事業審議会の市民委員を募集しています
- 雨水タンク助成金
- 雨水施設のストックマネジメント計画策定を進めています

令和6年1月に発生した能登半島地震では、ライフラインである上下水道の復旧に時間と労力を要したことが課題となりました。

また、水質関連では、令和8年4月から国が定める水質検査の基準に「PFOS及びPFOA」の項目が追加されます。

みなさんに安心して飲んでいただける水道水をお届けできるよう、水質管理強化などの本市が行っている取り組みをご紹介します。



ご意見お問い合わせは上下水道総務課まで

電話 075-955-9721 ホームページ <https://www.city.nagaokakyo.lg.jp/>
FAX 075-951-2200 メールアドレス suidou@city.nagaokakyo.lg.jp

長岡京市公式

LINEアカウント
暮らしに役立つ最新情報を発信中！



お友達登録は
コチラから

安全で、安心な 水道水をお届けするために

教えて！水都ちゃん



Q. そもそもPFOSとPFOAって、なに？

 有機フッ素化合物の一種で、水や油をはじく性質や熱に強い性質があるため、さまざまな製品に使用されてきたんだ。だけど、自然界で分解されにくく、環境中に長く残留することが問題になっていて、発がん性や成長への影響が懸念されているんだ。

Q. なぜ今、PFOSとPFOAが話題になっているの？

 現在、どの程度の量が、どれくらいの期間、身体に入ると影響があるのかについて、十分な知見はないのだけれど、環境省から一定の方針が示され、令和8年4月から水質基準項目にPFOSとPFOAが追加されるんだ。

Q. 長岡京市では、どんな対策をしているの？

 令和7年6月に、PFOSとPFOAの水質管理強化のため、各取水井戸の毎月検査などを追加した水質検査計画を策定したよ。併せて、より安全な水運用を行うため、独自の基準となる「長岡京市取水井戸等運用基準」を新たに定めたんだ。

これにより、本市の水道水の元となる井戸水の水質を毎月調査・管理し、国が定める暫定目標値50ng/L(50ナノグラム/リットル)を下回る安全な水道水を安定供給できるよう、取り組みを強化したんだ。

※50ng/L(50ナノグラム/リットル)という濃度は、体重50キロの人が毎日2リットルの水を生涯飲み続けても健康に悪影響が生じないと考えられる水準とされています。(環境省のHPより)

Q. 水質検査結果は教えてくれないの？

 今後、3か月ごとに市のホームページに公表していくよ。

問 水道施設課 清水係【東第2浄水場】(☎951-1329)



 蛇口から出る水(給水)のPFOSとPFOAの検査結果は、下のとおりだよ。暫定目標値よりもかなり少ないね。

検査項目	令和4年7月採水	令和5年7月採水	令和6年7月採水
PFOS 及びPFOA (暫定目標値: 50ng/L以下)	26ng/L	23ng/L	19ng/L

注 府営水ブレンド後の各給水区域末端の給水栓の平均値を表示しています。

●原水及び浄水 水質検査結果 (抜粋) 採水日 令和7年3月10日

検査項目	東第2浄水場	
	混合原水	浄水
シスー 1,2-ジクロロエチレン及びトランサー 1,2-ジクロロエチレン (水質基準値: 0.04mg/L以下)	0.004mg / L未満	0.004mg / L未満
トリクロロエチレン (水質基準値: 0.01mg/L以下)	0.001mg / L未満	0.001mg / L未満

注1 混合原水とは水道水の元になる水のことで、市内にある複数の井戸からくみ上げ、浄水場に集めています。混合原水の基準値に規定はありませんが、水質の参考として表示しています。

注2 表中の物質は有機化合物と呼ばれるもので、自然界には存在しません。これらは溶剤等に使用され、地下水汚染物質として知られています。上下水道部では、水道原水である地下水において、これら化合物の検査を行い、水質を管理しています。

注3 測定値における「～未満」表示は、検査結果数値が水質基準値の1/10未満であることを表しています。

こんな取り組みも進めています！

■ 鉛製給水管の解消

鉛製給水管は、水道水への鉛の溶け出しによる健康被害の不安や、腐食による漏水事故を引き起こす原因となることがあります。本市では、給水管の一部に鉛製給水管が残っているため、取り替えを進めています。



問 水道施設課 給水係 (☎955-9728)

大規模地震などに備えて

災害発生時には、公衆衛生の早期回復・確保が重要です。しかし、能登半島地震では上下水道施設の耐震化率が低かったことなどから復旧の遅れが課題となりました。本市では、より優先度の高い重要施設の耐震化を促進するため、令和7年1月に「上下水道耐震化計画」を策定しました。この計画に基づき、本市地域防災計画に定める病院(救護医療機関)や災害対策本部機能を有する市役所などに繋がる上下水管路施設の耐震化を重点的に行っていきます。



■漏水調査の継続

水道管は地中に埋まっていることが多い、漏水していてもわからない場合があります。

漏水調査は、漏水を早期に発見し、修繕することで道路陥没等の二次被害を防止することができます。また、貴重な水資源の流出を防ぎ、安全安心な水を安定供給することができます。

問 水道施設課 給水係(☎955-9728)
整備係(☎955-3145)



下水道事業ではこんなことをやっているよ

地中に埋設されている管路施設について、長期的な計画に基づき劣化状況に応じて管路の更新や補修を行ってきました。今後も、調査をはじめ必要な更新・補修、耐震化も含めた対策を行っていきます。



問 下水道施設課 施設係(☎955-9723)

~上下水道の未来と一緒に考えませんか?~ 上下水道事業審議会の市民公募委員を募集しています

「長岡京市上下水道ビジョン(令和2年度から令和11年度)」に基づく事業の進捗状況に対し、長岡京市上下水道事業審議会を設置して、専門家や上下水道をご利用いただいている方などから様々な視点で広くご意見をいただく予定です。

現在、市民委員2名を募集しています。ぜひご応募ください。

対象: 市内在住・在勤の満18歳以上で、本市の他の審議会などの委員でない方

募集人数: 2名 (応募多数の場合は選考)

内容: 「長岡京市上下水道ビジョン」の進捗状況に関する審議

任期: 令和7年10月から令和9年9月 (2年間)

会議: 令和7年10月から令和9年9月までの平日昼間の全4回 (年2回) 程度

会場: 市役所等会議室 (ZOOMによるオンライン出席可) : 託児無料

報酬: 9,600円/回

応募: 市ホームページ掲載の申込書に志望動機 (上下水道事業に関する内容で200字程度) などを記入のうえ、郵送、ファックスまたはメールにて下記まで。

令和7年9月1日(月)必着



問 上下水道総務課 総務係 TEL: 955-9721 FAX: 951-2200

郵送先: 〒617-8501 上下水道総務課 (住所記載不要)

メールアドレス:suidou@city.nagaokakyo.lg.jp



雨水を有効
利用しよう!

雨水タンク助成金

【雨水タンクとは?】

雨どいから雨水を集め、貯めるタンクです。貯めた雨水は庭木の水やりや災害時の非常用水などに利用できます。

【内容】 雨水タンク購入費用の4分の3
(上限4万5千円)

【助成】 先着順(予算の範囲内)

※購入前に必ず

申請手続きを
してください!

※申請書は下記で
配布またはダウン
ロードできます。
詳しくは市ホーム
ページまで。

郵送でも申請可能です!



問 上下水道総務課 下水道係
(☎955-9714)

雨水施設のストックマネジメント 計画の策定を進めています

雨水施設の老朽化が進行すると、災害時に本来の能力を発揮できず、浸水被害の発生につながります。そのため、老朽化が進む雨水施設については、効率的な維持管理を計画的に行っていくため、ストックマネジメント計画の策定を進めています。

また、雨水事業では、浸水対策の更なる強化を図るため、現在、いろは呑龍トンネルの全面共用や神足雨水ポンプ場のリニューアルに向けた工事等を進めています。

●ストックマネジメントの流れ

- ①施設(ストック)を把握する
- ②劣化状況を調べて、壊れたときのリスクを予測する
- ③事業経営の悪化をまねかないよう費用の平準化を図りつつ、優先順位をつけた改築・修繕の計画を立てる
- ④計画に基づいて効率的に改築・修繕を実施する

大雨などに備えて、
みなさんも、令和7年
3月に全戸配布した
防災ハザードマップ
を確認してね!



防災ハザード
マップは市ホーム
ページでもご確認
いただけます。



問 下水道施設課 整備係 (☎955-9528)

※ハザードマップについては防災・安全推進室 (☎955-9661)